

# 令和4年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

教科名	保健体育	科目名	保 健	単位数	1	履修学年・クラス	2ABC
担当者		使用教材	大修館書店 現代高等保健体育(保体304)				
学習目標	我が国の疾病構造や社会の変化に対応して、健康を保持増進するためには、個人の行動選択やそれを支える社会づくりが大切であるというヘルスプロモーションの考え方を生かし、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることを理解できるようにする。						
学習方法	○教科書の内容の理解を中心に進めていく。 ○ワークやレポートによって、意見をまとめたり学習事項の理解を深めたりしていく。 ○グループ学習の場を設定し、主体的な対話により意見をまとめたり、発表したりして、深い学びの機会とする。						
学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨				
	関	関心・意欲・態度	生涯を通じる健康及び社会生活と健康においては、健康を保持増進するためには、自らの健康に適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることに関心を持ち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。				
	思	思考・判断・表現	生涯を通じる健康及び社会生活と健康においては、健康の保持増進のための課題の解決を目指して知識を活用した学習活動などにより総合的に考え、判断し、それを表している。				
	知	知識・理解	生涯を通じる健康及び社会生活と健康においては、さまざまな健康被害を防ぐさまざまな対策についての課題の解決に役立つ基礎的な事項要因を資料や事例などで分析するなどして道筋を立ててそれらを説明している。				
※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。							

学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			関	思	知		
前期中間	生涯を通じる健康	思春期と健康 性意識と性行動の選択 結婚生活と健康 妊娠・出産と健康 家族計画と人工妊娠中絶 加齢と健康 保健制度とその活用 医療制度とその活用 医薬品と健康	○	○	○	○ [関] 生涯を通じる健康について学ぶとともにライフステージに応じた課題について理解と関心を持ち、知識を活用した学習活動などにより総合的に考え、判断し、意欲的に取り組もうとしている。 ○ [思] 生涯を通じる健康について学ぶとともにライフステージに応じた課題について理解と関心を持ち、それを表している。 [知] 生涯を通じる健康について学ぶとともに、ライフステージに応じた課題の解決に役立つ基礎的な事項と要因を理解している。	
		高年齢者のための社会的取り組み 保健制度とその活用 医療制度とその活用 医薬品と健康 さまざまな保健活動や対策	○	○	○	[関] 生涯を通じる健康について学ぶとともに保健・医療制度について理解と関心を持ち、課題の解決を目指して知識を活用した学習活動などにより総合的に考え、判断し、意欲的に取り組もうとしている。 [思] 生涯を通じる健康について学ぶとともに保健・医療制度について理解と関心を持ち、それを表している。 [知] 生涯を通じる健康について学ぶとともに保健・医療制度について理解と関心を持ち、課題の解決に役立つ基礎的な事項と要因を理解している。	

後期中間	社会生活と健康	大気汚染と健康 水質汚濁・土壌汚染と健康 健康被害の防止と環境対策 過去の公害から学ぶ環境対策 環境衛生活動のしくみと働き 食品衛生活動のしくみと働き	○	○	○	○ [関] 社会生活と健康について学ぶとともに環境汚染や環境対策について理解と関心を持ち、課題の解決を目指して知識を活用した学習活動などにより総合的に考え、判断し、意欲的に取り組もうとしている。 ○ [思] 社会生活と健康について学ぶとともに環境汚染や環境対策について理解と関心を持ち、それを表している。 [知] 社会生活と健康について学ぶとともに環境汚染や環境対策についてよりよい課題の解決に役立つ基礎的な事項と要因を理解している。	
		食品と環境の保健と私たち 働くことと健康 労働災害と健康 健康的な職業生活	○	○	○	[関] 社会生活と健康について学ぶとともに、食品衛生や労働問題に関心を持ち、課題の解決を目指して知識を活用した学習活動などにより総合的に考え、判断し、意欲的に取り組もうとしている。 [思] 社会生活と健康について学ぶとともに、食品衛生や労働問題について理解と関心を持ち、それを表している。 [知] 社会生活と健康について学ぶとともに、食品衛生や労働問題の課題の解決に役立つ基礎的な事項と要因を理解している。	